



さぐれ



❖ 目次 ❖

1. 石研究の動機機 P1

2. 調べたいこと

研究計画 P2

3. 研究の実際 P3 ~ P65

(1) はじめに

① 蔵王大権現

⑤ 唄

② 花笠まつりの歴史

⑥ 尾花沢で花笠まつりパレード

③ 歴史 II

⑦ 山形と尾花沢

④ 踊り

(2) 花笠の種類

① 花笠の踊りの種類

② 花笠の笠の種類

③ 花笠をしている地方

④ 花笠の団体

(3) 花笠の情報局

花笠についての情報がいっぱいあります!

DATE

(4) 花笠 ^{練習}日記

- ① 7月10日 ⑤ 7月25日
- ② 7月17日 ⑥ 8月5日
- ③ 7月24日 ⑦ 8月7日
- ④ 8月4日

(5) 花笠写真集

- ① 花笠準備、進んでいます!
- ② 花笠前夜祭
・オープニングセレモニー
- ③ 8月5日
- ④ 8月6日
- ⑤ 8月7日

(6) 花笠学習発表会

- ① 学習発表会花笠開始!
- ② 花笠を踊ろう
・ニ丁安
・薫風最上川(アレンジバージョン)
- ③ 花笠写真集

5、参考文献

P67

石研究の動機

私は、小さい時から花笠を見たり、おどったりして
いました。昨年の夏、日本舞踊団で二丁笠をおど
りました。そして父からは「花笠の前は仮そうぎょう列とい
う祭りがあつたんだよ」と聞き、なぜ花笠が初ま
たのか、二丁笠以外の踊りにも名前がある
のか、など知りたいことがたくさんありました。そこで
この石研究を始めました。

調べたいこと

① 歴史

- ・いつからはじまったのか
- ・花笠の歌について
- ・今と昔

② 花笠の団体

- ・日本舞よう団とは
- ・その他の団体

③ 花笠の種類

- ・笠について
- ・おどりについて

④ 実さいにおどる

- ・練習日記をつくる
- ・おどるの感想

研究計画

① 歴史系

まなび館
本ヤネット

ひまな時

② 花笠の団体

- ・日本ぶよう 政佳先生にまぐ 練習がはじまったら

③ 花笠の種類

おみやげ屋
に行く

土、日など

その他本ヤネット
など

④ 実さいにおどる

小やぶよう団
でおどる

8月5・6・7日のどれか(2日)

・練習日記

小の花笠練習や
ぶよう団の練習

練習がはじまったら

はじめに

maruman INDEX PRODUCTS
<http://www.e-maruman.co.jp/>

蔵王大権現

山形花笠祭り(蔵王夏まつり)は企画の段階で神事を前面に出した「祭り」に方向付けられ、蔵王の名の由来でもある蔵王大権現を祭神としました。

又、蔵王大権現 規権現堂(山形市下宝沢)

堂宇に残る古文書によると「蔵王開山、和銅五年(713)、覚山法印。出羽国下宝沢の宮、三条院蔵王寺開山」とあり「開催第1回目の昭和38年(1963)は蔵王開山1250年目にあたるため、蔵王開山1250年記念事業」として位置づけられました。

※蔵王大権現は、修験道の開祖役小角が感得した修験道の守護神です。蔵王大権現の躍動

する勇猛無双な姿と三眼怒髪の大忿怒相
は、どんな悪魔をも降伏して、平和を招来する象徴
とし更に、農耕をはじめ諸産業の頼もしい水の
神とし慕われ崇敬されています。

山形花笠まっりの変遷

第1回 山形花笠まっり(第1回蔵王夏まつり)

蔵王夏まつりの一つとして花笠音頭パレードが
行われました。

昭和38年8月8日

花笠音頭パレード

第2回

(第2回蔵王夏まつり)

花笠パレード開催期間が3日間に変更され、
現在の原型となりました。

昭和39年8月6日～8日

8/5~7日 花笠まつり

8/8 蔵王大現蔵王温泉

例大祭・笠収め

(蔵王大権現蔵王温泉奉賛会)



前夜祭の「蔵王
大権現」

花笠の蔵王大
権現



十字屋資料

花笠パレード

第30回山形花笠まつり

蔵王夏まつりから東北4大まつりを目指し虫立
開催へ移行しました。

昭和40年8/6 ~ 8日

第30回山形花笠まつり

開催其月間を青森ねぶた祭 和田竿灯まつり、仙台七夕まつりと日程を調和させるため、1日繰り上げて
8月の5-6-7日に変更され、現在のスタイルが
確立されました。

平成4年8月5~7日

現在

8/4 花笠まつり 前夜祭
(蔵王大権現保存会)

～花笠まっりの歴史～

昭和38年(1963)、山形県、山形市、山形新聞社、山形商工会議所などが中心となり、蔵王の観光開発とPRを目的に「蔵王夏まつり」のイベントの一つでしたが、昭和40年(1965)から単独の『山形花笠まつり』として行う形となりました。

平成5年(1993)からは、まつりの事務局も山形新聞社から山形商工会議所に移り、より市民参

加型のまつりへの変革を目指しています。

8月5・6・7日、山形市内のメインストリートで山形の夏を彩る、また東北を代表する夏まつりの一つとして全国に親しまれており、今では3日間の人出も100万人超という大きなお祭りとなりました。

〈公式ホームページ〉
〜山形花笠まつり〜より

歴史Ⅱ

「はじめに」の「蔵王大権現」と「花笠まつり」の歴史、で昭和38年に蔵王の観光開発とPRを目的に「蔵王夏まつり」が始まったのがきっかけと紹介しました。でも、どうしてPRをしなくてはいけなかったのでしょうか。みなさんは考えたことがありますか？その謎は山形のローカル誌「やまがた 街角」で明かされました。

昭和三十八年の六月頃。蔵王といっても宮城県が宣伝されていました。そんな中、

村山義平という人が「山形の蔵王が**取られる!**」

「花笠パレード」の始まりとなりました。

やはり資料がちがうと書かれていることが
ちがいますね。

足踊

り

グループごとに統一された衣装。糸エ花をあしらった花笠。

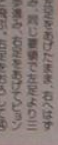
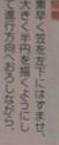
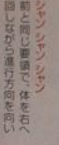
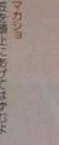
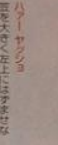
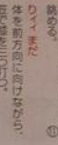
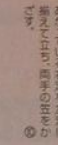
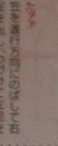
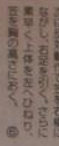
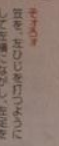
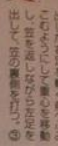
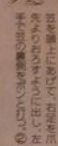
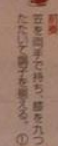
華やかに彩れた蔵王大権現の山車を先頭に、[ヤシショ、マカショ]の勇ましい掛け声と花笠太鼓が高らかに真夏の夜に響き渡り、あでやかな衣装に身を包んだ万人を超える踊りと、やまがたの花である『糸エ花』をあしらった笠の波がうねり咲きこばれます。以前は一系乱れぬ集団美が『山形花笠まつり』の醍醐味()でしたが、今は華れいな正調

NO. _____
DATE _____
女踊り〔薰風(くんぷう)最上川〕
・勇壮な正調男踊り〔蔵王曙光(ぎょうこう)〕
の他、花笠踊り発祥の地・尾花沢地方
のダイナミックな笠回しや、趣向を凝
らした創作踊りなど、多彩な踊りが観
客を魅了します。さらに、ゴール地点の
オープニング花笠輪踊りやミス花笠を
はじめ、個性豊かな飛び入り参加の踊
り手も加わり、パレード会場の興奮と感
動は最高潮に達します。

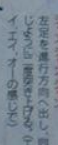
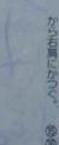
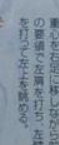
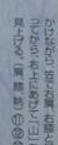
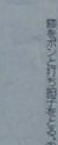
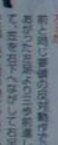
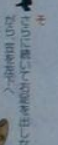
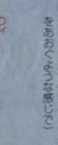
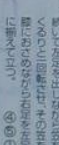
また、「花笠踊り」については、当
初は菅笠(すががさ)に糸エ色に染めた

紙を結びつけ花笠をつくり、これを振ったり回したりして景気をしけたのが台まりのようです。

踊り方も地域によって、笠をかぶるての手踊りや笠を手にとって回して踊るものなど、**10種類余**の様々な踊りがありました。昭和38年(1963)、それらを一本化して、誰でも踊れる現在の日本舞踊的な新振り付けの「正調花笠踊り〜薫風(くんぷう)最上川〜」が誕生いたしました。そして、平成10年(1998)には男性的な踊りの「正調花笠踊り〜蔵玉曙光(くらぎょく)〜」が誕生したのです。
＜公式ホームページ＞
～山形花笠まつり～より



監修：山形県花笠協議会・舞踊指導員会



みなさんもぜひ踊ってみてくれたらいい。

～ 唄 ～

『山形花笠まつり』で歌われる「花笠音頭」は、別名「花笠踊り唄」とも呼ばれ、その起源については諸説あるようですが、そう古いものではありません。

明治・大正の頃、山形県村山地方で歌われていた「土突(どん)き唄」が元唄となり、大正8年頃に尾花沢(山形県)郊外のかんがい用溜め池工事の際に、土突(どん)き作業をする時に調子を合わせるための作業歌に「渡り土方」が歌う船方節やハ木節などがミックスされて、新しく歌われた土突き歌が

「花笠音頭」だとされていますが、現在のよう
に見辰やかな伴奏を入れて民謡化したのは
昭和の初期のころです。

現在パレード歌われている「花笠音頭」の歌
詞は、従来からあった2歌詞に加え、県内外
から公募した13歌詞を加えた15歌詞
で構成されており、最上川の流れに沿った
各地の名所名物を歌い込んだものになっ
ています。

「ヤ、ショ、マカショ。」のはやしことばは、その土
突きの掛け声から出たといわれ、また一説
には、同じのはやしことばが、最上川河口の港町

酒田市の民謡「酒田舟方節」にもあり、それ
を取り入れたともいわれています。

＜公式なハッピー＞
～山形花笠まつり～より

～花笠の歌詩～

- | | |
|---|--|
| <p>① そろたそろたよ笠おどりそろた
秋の出穂おまだ揃うた</p> <p>② 蔵王権現さんもお盆の夜は
笠おかりに浮かれでる</p> <p>③ 吾妻十湯白布に五色
うば湯なめ川谷に湧く</p> <p>④ 赤湯ゆ煙りただようあたり
赤い花咲くじどう園</p> <p>⑤ 菊は宮内あやめは長井
ばうの名所は東沢</p> <p>⑥ 肌の白さは情けの深さ
あの娘湯のまち上山</p> <p>⑦ 嫁ごころならさくらんぼ娘
寒河江そだちの色よさ</p> <p>⑧ 花の山形紅葉の天童
雪を眺むる尾花沢</p> | <p>⑨ 秋の山寺紅葉も見頃
紅しや年頃紅もエス</p> <p>⑩ 招く東根自慢のものは
お湯にりんごにさくらんぼ</p> <p>⑪ 酒田港へ紅花積んで
流す舟唄最上川</p> <p>⑫ そろたおぼこのすげ笠ごした
浮かぶ島海出羽の富士</p> <p>⑬ 温海岳から吹浦かけて
出羽の三山夕涼み</p> <p>⑭ 蔵王むこむの島海夕家ご
出羽の三山仲人役</p> <p>⑮ 西の月山おがんでまようは
ひがし蔵王の夏まつり</p> |
|---|--|

花笠の歌詩には山形の名所や果物が入っています。

尾花沢花笠まつりパレード

パレードは車に乗せた花笠太鼓の演奏で始まり、およそ**1**キロにわたる商店街の通りを地元の子どもたちや保存会の人たち、それに県外からの観光客など**2800**人あまりが練り歩きました。

尾花沢市の花笠踊りはすげ笠を大きく、上下左右に回して踊るのが特徴で、前に進みながら踊る「行進踊り」とその場で踊る「伝統踊り」があります。

大正8年にかんがい用に作られた尾花沢市の徳良湖で工事に携わった人たち

が歌った「花笠音頭」に振り付けをした
のが、引き継がれてきました。

言われた人たちは、真夏を思わせる厳し
い暑さのなか、振る舞われた特産の尾
花沢すいかを食べながら伝統の踊りと
ノリードを楽しんでいました。

～分なこと～

「行進踊り」と「伝統踊り」の二種類もあることが
分かった。



NHK テーマ放送

山形と尾花沢

山形

尾花沢

時間 18:30~21:30 まで

3:00~

踊り手

過去最多

百三十六団体

約一万二千二百人

七十一団体
二千八百人

月日 8月5・6・7日

8月26・27・28日

特長 地元の小・中学校
や愛こや家がでている。

「行進踊り」「伝統踊り」
の踊り方がある。

花笠の 種類

maruman INDEX PRODUCTS
<http://www.e-maruman.co.jp/>

花笠の踊り種類

1. 薫風 最上川 (通称 女踊り)

最上川を渡る爽やかな風と稲穂の揺れをイメージした
第1回目から踊られている伝統的な優雅で華麗な正調
花笠踊り



2. 蔵王 暁光 (通称 男踊り)

蔵王連峰の夜明けと大地をしっかりと踏みしめ、自然
の恵みへの感謝をイメージした勇壮な正調花笠踊り



3. 笠回し花笠

花笠踊り発祥の地、尾花沢系のダイナミックな花笠踊り



4. 創作花笠

参加者それぞれの趣向を凝らした花笠踊り



花笠の笠の種類

薫風最上川で使われ、
参加者の大半が使っている。

大人用 2400円

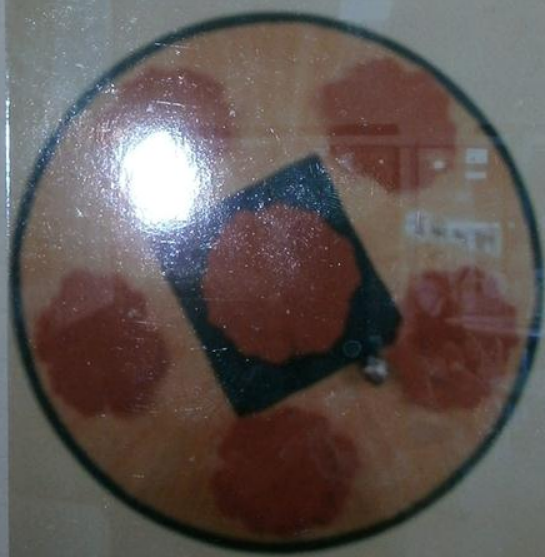
子供用 1700円

ミニ 1350円



花笠(普通)

その名の通り笠回しなどで使う。



笠回し花笠



男花笠

蔵王曉光で使われる。

3150円

ニ=1350円

よもやまの
四方山会で使われる。



四方山会花笠

尾花沢の方で使われる。

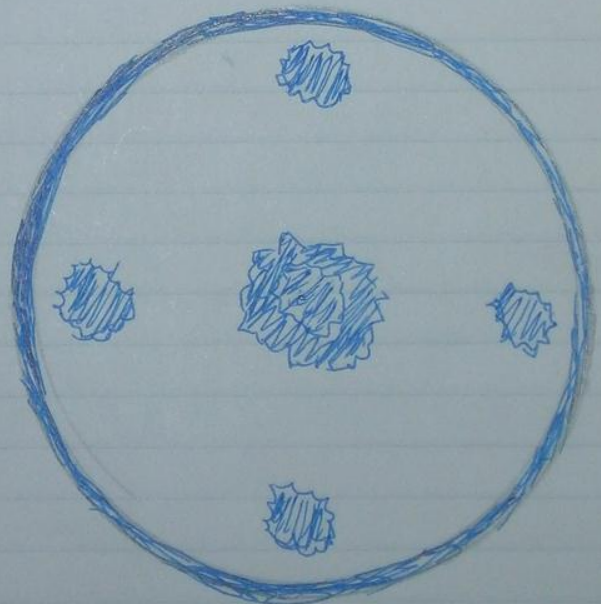
3650円



モンテの絵めにつくられた

笠

2400円



花笠をしている地方

私達の地元

山形

花笠の本場

尾花沢

花笠の団体 (学校もふくむ)

～毎年でている～

1、日本舞よう団

日本舞ようを習っている人専もんの団体、日本舞ようの踊りの一部となっている。「花笠いっく」の人たちも通っている。

2、よもやま会

笠回し花笠専もんになっている。緑のはっぴが目印。

3、山一小

毎年、3～5年生の希望者と6年生のこらえる人全員で参加している。毎年変わる6年生の踊りは一小の目玉といえる。

4、やまがた舞子 芸妓連

きれいな着ものを着て、山車に乗っている。

5、大塚文雄

花笠の歌を歌っている人。

6、ゲスト

毎年、テレビでかつやくされている芸能人の方々がきてくれている。

7、山五小

毎年、6年生がでている。

8. 山六小

「かがやき隊」というかけ声が印象に残る。

9. ミス花笠

毎年、けっこんしていない成人女性から5名えらばれている。
花笠のせんでん隊のような形。

花笠

情報局

maruman INDEX PRODUCTS
<http://www.e-maruman.co.jp/>

開催日

毎年 8月 5・6・7日の3日間
雨天決行(ただし内容変更有り)

コース

中心市街地 約1.2km直線コース
(十日町・本町七日町通り～文翔鳳宮)

時間

18:00～21:30 くらい

第1回目

昭和38年(1963年)

踊り手

約10,000人・約120団体

観客数

約900,000人

花笠まつり参加のこころえ

- 1 花笠を持って踊ろう
- 2 花笠音頭に合わせて踊ろう
- 3 みんなで楽しく踊ろう

花笠おススメスポット

1. 飛び入りコーナー

3日間参加自由

20:30~21:30ごろ

2. やまがた花笠食フェスタ in 文翔館

3日間

17:00~ハレード終了ごろ

3. 花笠輪踊りコーナー

3日間参加自由

18:10~18:30ごろ

4. 「花笠太鼓」演奏

初日のみ

17:50~

パレード
ゴール地点

パレード
ゴール地点

先頭集団 18:35ごろ通過
最終集団 21:30ごろ通過

花笠踊りお加情報
花笠輪踊りコーナー

花笠まつり本部●

旅籠町

「花笠太鼓」演奏

● 観光バス専用駐車場
(約50台収容可)
露城公園(コースまで徒歩で約10分)

おみやげ

花笠まつりグッズ販売コーナー
8/5~7 10:00~18:00

花笠踊り方練習会情報

8/5~7 11:00~13:30~

バレード通過情報

先頭集団 18:30ごろ通過
最終集団 21:30ごろ通過

バレード先頭スタート地点

バレード通過情報

舞臺劇団 18:10ごろ通過
 舞臺劇団 20:40ごろ通過

バレードスター

バレード通達情報

先頭集団 通りまち
最終集団 20:20

観光バス専用駐車場

十日町

・ 県庁(約30分) 形自動車道山形盛王IC

● 踊り手集合場所 ●

まつり観光情報コーナー

下旬～花笠まつり期間まで

👉 バレードコース



交通管制区域

■ 車両乗降のみ可

← 一方通行

◎ 信号機

P 観光バス駐車場

● 公用車料駐車

② 低給トイレ

● 親子対決トイ

● 选项问题

.....17:50~22:00

◆バレーボール時間

18:00~21:

3日間
17:00～
バレード
終了ころ

やまがた花笠
食フェスタin文翔館

やまがたの美味しいものが食べられます。

3日間
参加自由
18:10~18:30
ころ

花笠踊り参加情報
花笠輪踊りコーナー

先頭集団が来るまで自由に参加できます。(市役所前付近)

山形花笠まつり祈願太鼓
「花笠太鼓」演奏

「花立太鼓」演奏
まつりの始まりを告げる太鼓
役所前)

今年の出場者数

1日目～団体～ 43団体

～人数～ 4077人

2日目～団体～ 48団体

～人数～ 4093人

3日目～団体～ 45団体

～人数～ 3941人

合計 136団体

12111人

山車_{だし}延べ 28台

ゲスト 情報

1日目。松本香苗・青山ひかる

吉川わこ・大塚文雄

2日目。Wコロン、北見恭子・大塚

文雄

3日目。フォーリンラブ、出光伝美

大塚文雄

広報

なまがた

お知らせ版

山形花笠まつり

山形花笠協議会事務局 ☎642-8753

FAX622-4668 <http://www.hanagasa.jp/>

○とき 8月5日(木)～7日(土) パレード開始 午後5時



◆花笠おどりの踊り方教室(無料)

- とき 8月5日(木)～7日(土)
- 1回目…午前11時～、2回目…午後1時30分～
- ※5日は午後1時30分のみ
- ところ ナナ・ビーンズ8階、山交ビル1階
- 定員 各会場とも先着30人
- 講師 県花笠協議会舞踊指導員
- 申し込み 電話で、ナナ・ビーンズ会場希望者は同事務局、山交ビル会場希望者は山形駅前大通り商店街振興協議会(☎632-8317)へ

◆花笠まつりボランティア募集

- 活動日 8月5日(木)～7日(土)午後5時～9時30分
- 活動内容 花笠パレードの進行整理やバリアフリー見学の運営サポート
- 申し込み 7月22日まで、電話または所定の申込用紙で同事務局へ
- ※謝礼、交通費の支給はありません。軽食、活動に必要な用具は事務局で用意します。

◆バリアフリー見学館利用者募集

- とき 8月5日(木)～7日(土)午後6時～7時40分、午後7時50分～9時30分
- ところ 市役所前
- 対象 車いすなど身体が不自由な方各時間先着15人
- 申し込み 電話または所定の申込用紙で同事務局へ

◆花笠食フェスタ in 文翔館 2010

- とき 8月5日(木)～7日(土)午後5時～9時30分(最終日は午後9時まで)
- ところ 文翔館議事堂前
- 内容 山形商工会議所青年部主催による聖台

◆山形花笠まつり in NANA-BEANS

- とき 8月5日(木)～7日(土) 午前10時～午後6時
- ところ ナナ・ビーンズ8階スポーツプラザ21
- 内容 花笠まつりのグッズの展示・販売、踊り方DVD、観光DVDの放映

市報にのっていました。(7月15日)



約5900㎡の敷地に全12戸が入った「サシデユエル中山クレシエール」。多彩な間取りプランが用意されて

Point1
**機能的&
快適な装備**

仙台の街を見下ろす高台に建つ青葉区中山のマンション「サシデユエル中山クレシエール」。眺望がすばらしく、共用スペースを含めた設備・仕様が魅力と聞き、さっそく見学してきました。

長の温水式床暖房と温水ヒーターコンセントを装備。また、ガス給湯システムには、光熱費のランニングコストを抑えられる最新の「エコジョーズ」を採用しています。



▲山形市街中心部、十日町～文翔館が群舞の舞台に

「山形いま旅 紀行④」7月13日号に載っていました。
写真は今年の下はありません。

～記事内容～

花笠まつりのPRと、花笠まつりの時間帯まで遊人たぐり
いろんな所をまわりたい！という人におすすめ又ポップ
ガのせられています。

山形新聞にのっていました。
(次のページにもあります。)

山新

総合

山

形

新

聞

2010年(平成22)



山形「まつり」閉幕

手が参加し、にぎやかに3日間わたる祭りのファイナレを飾った。26日に閉幕した期間中、3日連続で34度を超える暑さとなった今年の花笠まつり、過去最多となる136団体、延べ約1万3千人の踊り手が暑さに勝る熱気であややかに、また躍動感たっぷりに群舞を繰り上げ、夏の夜を彩った。連日、大勢の観客が街道を埋め、踊り手と一体となって祭りを盛り上げた。

パレード最後尾の飛び入りコーナーでは、一般参加の踊り手たちがミス花笠の後ろに列を組んで続き、思い思いのパフォーマンスを披露。会場いっぱい笑顔と盛りの輪が広がり、真夏の祭典は感動と余韻を残して幕を閉じた。

ホームページに

感動と余韻を残し、華やかにファイナレを飾った山形花笠まつり
—山形市・七日町大通り

酔いしれた 舞の顔

揺れる笠の姿、広がる文
流の輪、山形花笠まつり
は7日、感動の最終日を迎
えた。踊り、舞い、そして
笑顔がはじけた最高の3日
間、まつりに挑みつたすべ
ての人が、それぞれの心に
忘れられない思い出を刻ん
だ。沿道の両側に励まされ
踊り手たちは完全燃焼。ゴ
ールとなった文翔館前広場
は熱気と興奮に包まれた。
11面に関連記事



フォーリンラブに
沿道から熱い声援
を贈る観客たち
「イエス・フォーリンラブ」
の決めポーズで人気を集め
たお笑いコンビ「フォーリ
ンラブ」

観客前に「歌いたい」
〇「山形の人たちに顔と
名前を覚えてほしい」と話す
のは、このイベントでデビュー
した新人歌手「フォーリンラ
ブ」のメンバー2人。この日
は、大勢の観客の前で歌
い、笑顔を見せた。出光に美
さ



あてやかな6人
3日間盛り上げ
〇華やかな笑顔で各日
間のまつりを盛り
上げたやまがた舞
子の6人。この日、
たくさんのお客さま
に楽しんでもらえ
た。最終日の7日
が誕生日というほ
た



手作りの花笠で
菅笠産地をPR
〇花笠まつりに欠かせな
い菅笠（すがさ）の産地、
中津川地区のある飯豊町から
飯豊二小の5、6年生と保護
者約70人が初出場した。

このうち6年生23人は、練習
学習で花笠を作った経験があ
り、自作の花笠を
手に参加した。パ
レード前には中津
川の菅笠をベース
に花笠を製造して
いる山形建設（山
形市）の工房を見
学。6年生は、花笠
の作り方を学んで
花笠が作られて
きた

その日のシャツ
動きも心も一つ
〇「さくらんぼの里」
寒河江市から初参加した
西根小6年生と保護者約
120人は、サクランボ
色の真っ赤なTシャツを
着て登場。「ヤツシヨ、マ
カシヨ、西根小」の掛け
声とともに、元気な踊り
を披露した。シャツの背
中には「絆（きずな）」
の文字を入れ、まつりへ
の参加を通して仲間同
士、親子のきずなを深め
た。森岡駿君（11）は「一
つになって踊ることがで
き、気持ち良かった」と
満足そうに話した。

その日の赤いTシャツで元氣
いっぱい踊る寒河江市西根
小の6年生



葉山中同級生22人
バラ柄浴衣で登場
〇初参加の「村山市花笠
踊り隊」は1975（昭和
50）年に同市の葉山中を卒業
した同級生22人。主婦や果樹
農家として忙しい時間を縫
い、昨年10月から練習を重ね
てきた。それぞれの母親たち
が25年ほど前に婦人会で着て
いた市の花・バラが描かれた
浴衣に身を包んで登場する
と、沿道からは「きれいね」
の声も。代表の海老名みね子
さん（50）は「10年ぶり越え
たし、同級生の思い出にしたい」
と笑顔を見せていた。

花笠

練習

当日

日記

maruman INDEX PRODUCTS
<http://www.e-maruman.co.jp/>

7月10日

今日は、花笠練習の一回目。「ちゃんと踊れるかな〜」と不安でした。最初は、グラウンドが使えなかったのので、ちゅう車場で2〜3回踊り、残りは、こうき君についてみさちゃんが教えていた初心者コースで踊りを教えました。その後グラウンドで踊りました。9:00までの予定が少し早く終わって9:00前に終わりました。初日だったこともあってつかれましたが楽しかったです。

7月17日

今日は、練習2回目です。今日は列決めをしました。「踊りを習っている人」と言われみさうちちゃんといっしょに一番前に並びは先生のすいせんで決まりました。私は一番前の左から2列目になりました。一番前は列をそろえないといけないので大変ですが、かんは"ろ"と思います。

7月24日

今日は、朝練習の最後の日です。グラウンドの周りを踊りました。朝もすごく暑いのでタオルがなくてはならないものです。日なたはすごく暑くて、日かげにはやぐ行きたくなるくらい太陽が照っていました。次の練習は夕方から夜にかけて花笠の前の日なのでしっかり練習したいです。

8月4日

いよいよ、系東習最終日にまりました。

今日は、2~3回ぐらい踊って、後ははっぴ、帯をもらい、いろいろな人の話をまいて終わりました。予定よりもはやく終わりました。

明日は、まちにまった本番です、くいのないように踊りたいです。

じょう団編

7月 25日

今日は、じょう団の合同練習に行きました。分けあって1回目はでられなかったのので久しぶりに本格的に踊りました。間奏の部分の踊りを踊れるか心配でしたが、練習前にうで先生に教えてもらったので安心して踊れました。

8月5日

今日は、まちにまつた花笠パレードの初日です。日中は40℃超などという話もありました。でも夕方になると風がふいて少しすずしくなりました。

「5・4・3・2・1...花笠パレードスタートです！」

ナレーションの声と共に音楽がスタートしました。最初 はまったく進まず足がみをしていました。後で話を聞くとたしのちゅうちんの明かりなかんをして進まなかったそうです。そして進み始めて

約10~15分。あせをかいてきました。
初日はすごく暑かったです。そして踊
っている時に一つ失敗したところがあ
りました。それは、「はぁ、ヤッショ、マカッショ
」の時に笛がすべって落としてしまったの
です。でもそれ以外は何にも失敗し
ませんでした。

今回は、すごく暑い中で大変でし
たが、5年生以下の列の先豆真と
言うきんきょう感があつ、やりが
いがありました。

8月7日

いよいよ今年最後の花笠パレードです。去年と変わらずとても暑かったです。列びは去年同じ2列目の左はじでした。踊っていると鼻のあたみにあせをかいてしまいました。一小と比べると、先頭集団なので40~50分くらいしか踊りませんでした。でも一小は「はっぴ」。舞よう団は着物なので時間は少なくともあせの量は一小の時よりもかいたような気がします。今年は去年よりも練習時間が少なかったのですが本番でちゃんと踊れるか心配でしたが体が動きを覚えていました。特にテンポにおくれたり、ふりっけをまちがえずに

おどることができました。2回目という
こともあって去年より楽しくおどるこ
とができます。また来年も踊りたいです。

花笠

写真集

maruman INDEX PRODUCTS
<http://www.e-maruman.co.jp/>

花笠準備、進んでいます!



しょうな、銀行
のディスプレイ
です。7/20

ポスターが
は、てあり
ました 7/20





ちづちゃんに明かり
がっきました。 7/20

うらのディスプレイ
です。 7/20



表のディスプレイ
です。 7/20

花笠 前夜祭 8/4



じゅうび中

オープニングセレモニー



テープカット
のようす。





6小の吹奏楽部
の人が「パレード」
しました。

8月5日



先豆頭の先豆頭
(集団)



1小です。

6年生の
先豆真です。



8月6日



まなび食宮で、
う困の方々が足痛
てくれました。
一番左はしの前
の人が私の先生
です。

同じく先豆頁





くれなゐ組



子心もじよう団



山車のぶよう団
 コサの時分いもり
 しました。

Wコロソです。



花笠の歌を歌、て
 いる人です。

8月7日



私とみさちゃん
がでた「おぼこ
サクランボ」です。





「フォーリンラブ」
の2人です。

花笠を踊ろう

はじめに、でも基本となる「蕉風最上川」と「蔵王暁光」の踊りを

○○しましたが、ここでは、二丁室と

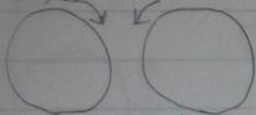
を20します。

前奏

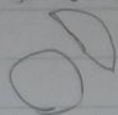
33 7-3 3 7-3 33 5 才才

笠おどり

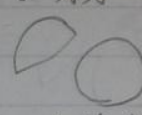
①



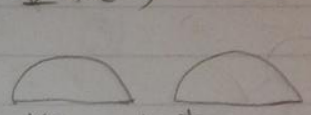
②



③



④



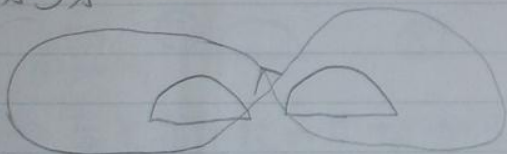
内→外→内→外
の順番にまわす。

②右笛を右ななめ上に左笛を前にし、③左笛を左ななめ上に右笛を前にする。これを4つずつ数えなが②と③を1回ずつくり返す。

前に出す。

⑤

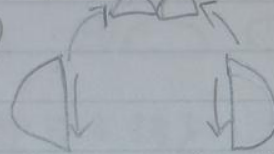
才才才



矢印のように逆ハの字を
演くように移動する。

6

たつた秋の



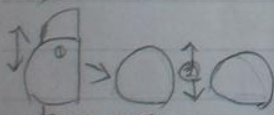
⑦

47x 43x

前→後→前→後 ④と同じように
順にまわしながら 前にだす。
上に移動する。

⑧

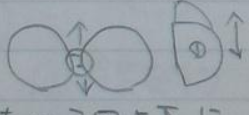
出穂よ



左で3回上下に
より前で1回する

⑨

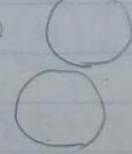
リイまだ



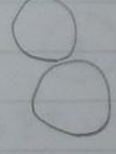
右に3回上下に
ふり、前に1回ふ
る。

(16)

そふうた



⑪



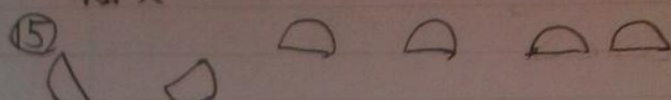
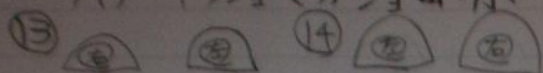
12



右を上、左を前に→左を上、右を前に
→右を上、左を前に動かし。

ハーヤッショ マカショ 山ー小

間奏



(向かって)
笠を右笠は左に 笠をもとの位置に
左笠を右にする。 もとにして上に上げる。
これを2回くり返す。

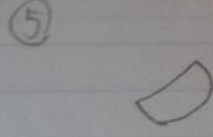
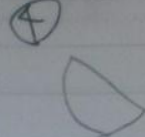
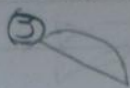
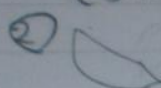
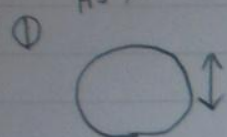
笠をななめ下に2拍、胸の位置で2拍
ずつを2回くり返す。そして2回目
の位置のまま前に出す。

2.

前奏

そろたそろた 3アヨオオ

笠おひり そろオ



ひざの所で
笠を上下に
重力かしすずを
ならす。

稲穂がゆれるように
重力かす。これを2回
くり返す。

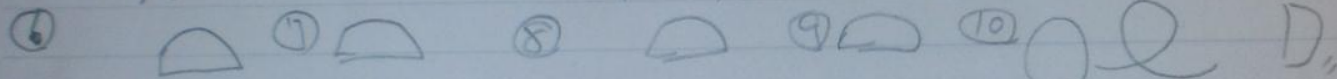
土をすくうように下から
すくう動作をする。

たアア

秋の

4ヨ14ヨ1

出穂よ



右→左とかたにのせながら ⑥からは後を
むいて前をむく。(一同する)

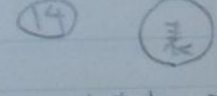
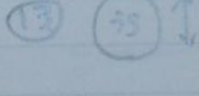
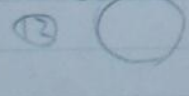
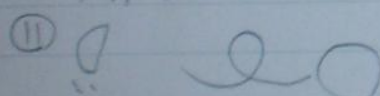
精いっぱいを書きよ
うに笠を前をむかした
まよ動かし、ひいですすを
ならす。

リッ まだ

そろうた

ハーヤッショ

山ー小



⑩の左右を逆にする。

①両足でうつ

左をむいて上下

右をむいて

②右

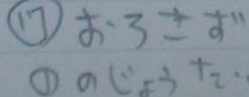
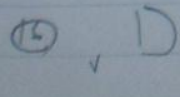
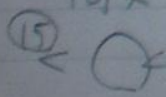
4回

上下4回

③左

④右

間奏



左に笠を
振ける。

よにまっすい
むける。

①のじょうたい
にもどす。

花 笠

學習発表会

maruman INDEX PRODUCTS
<http://www.e-maruman.co.jp/>

学習発表会 花笠練習

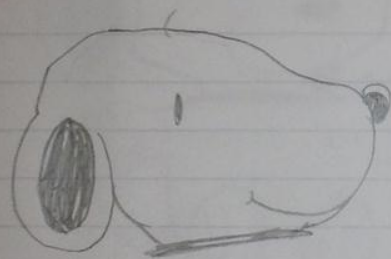
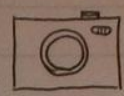
開始!

スタート

今年から学習発表会の踊りが二丁笠から創作花笠に変わりました。今までのとくんなところからがうのか表で、
みてみましょう。

	創作花笠	二丁笠
特ちょう	元気 & 大きい 踊り	足は内また
ちがい	笠を1つつかう。 ダイナミック、男花笠	笠は2つつかう。 二丁笠、頭にもかぶる。
種類	創作花笠	創作花笠
笠	男花笠	普通の花笠を改良してつくれた 二丁笠
服そう	は、び + たすき	着物 + たすき

花笠写真集



1,2年生らしい、かわい
踊りた"ワ"ン 次の学年は
どんな踊りなんだろう？





わあ〜！何回も練習だけ
あって上達してるワ〜🐾





手にもった二つの笛がサクランボ
みたいでかわいいワン♫



6年生の踊り

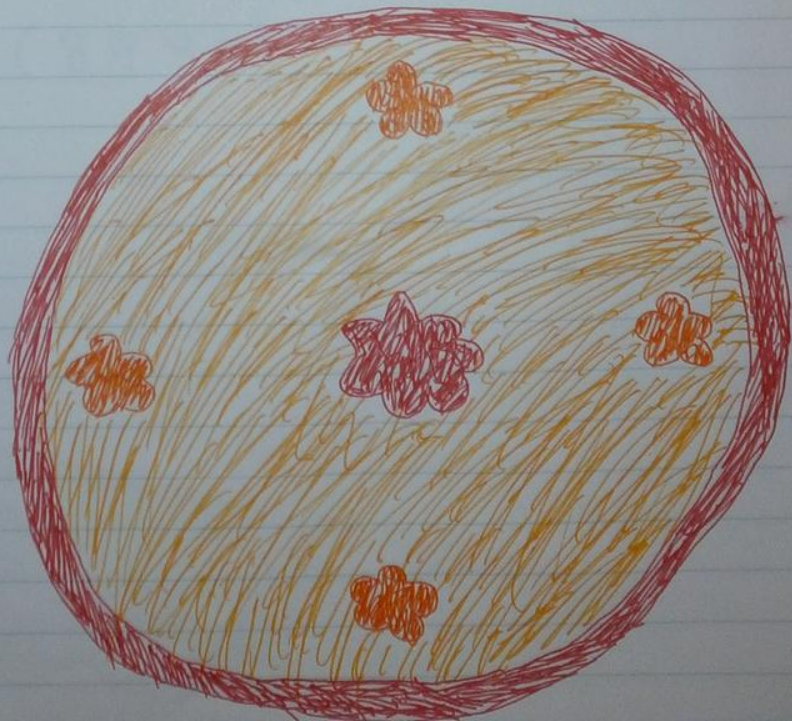


ワァーさすが6年生だ！
写真からでもバクカが
伝わるワァー！

まとめと感想

小さいころから身近にあった「花笠まつり」。
この研究を通じて花笠について歴史や種類を知ることができました。私が一番驚いたのは昭和38年の6月ごろまでは「蔵王は宮城県のものだ!」といわれていたことです。資料によっては、『蔵王大権現』を祭神とし、始めたのがきっかりと書いてある物もありました。深く調べると、その分意外な事実がわかりました。

これからも、花笠まつりを大切にしていきたいです。



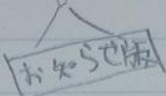
参考文献

やまがた 街角 8・9月
2009年
隔月刊第49号

十字屋資料

〈公式ホームページ〉
へ 山形花笠まつりへ

NHK データ放送

広報 やまがた  (7月15日)

山形いま旅紀行④ (7月13日号)

山形新聞 (8月8日)